

データで読み解く北海道経済 ワークショップ



経済波及効果？産業連関表？聞いたことはあるけど、正直よくわからない・・・
そんなあなたにこそ来てほしい！
経済波及効果を実際に計算しながら学べる、ワークショップを開催します！
北海道経済を題材に、経済分析の専門家がやさしくレクチャーします。

日時

令和7年

10月4日 土

11:00-16:00

(受付 10:30~)

会場

エア・ウォーターの森

1階 イベントホール

札幌市中央区北8条西13丁目28-21

※JR函館本線・学園都市線「桑園駅」より徒歩8分程度

※アクセスは右記QRコードを参照ください。

※会場までの交通費は自己負担となります。



対象

北海道内の大学生

(一般・高校生以下は対象外)

定員

先着 30 名

申込締切：令和7年10月1日（水）

※事前の申込をお願いいたします。

※定員になり次第締め切らせていただきます。

共催

国土交通省北海道開発局

環太平洋産業連関分析学会

(PAPAIOS)

後援

北海道

■問合せ先■

国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発計画課 開発企画官 大泉 勝裕（内線5464）上席専門官 立崎 大輔（内線5467）

メールアドレス hkd-ky-iortable@gxb.mlit.go.jp

開催趣旨

経済分析スキルは、地域づくりを企画・立案するにあたって重要な要素の一つです。今後、地域経済の構造や動向を的確に読み取り、客観的に判断できる人材が一層求められます。

本ワークショップでは、北海道経済や地域づくりに関心のある大学生を対象に、経済分析スキルを身につける機会を提供し、北海道の未来を担う人材の育成を目的としています。

プログラム

第1部



●「産業連関表から読み解く北海道経済」

北海道開発局 開発監理部 開発計画課
高橋美穂

●「経済波及効果はどう測るのか ～産業連関表の活用事例紹介～」

近畿大学 短期大学部 教授 入江啓彰

(12:00～13:00) ～お昼休憩～

※お昼ご飯は各自でご用意願います。

第2部



テーマ

Fビレッジがもたらす

北海道への経済波及効果推計

●班別検討・発表

可能性は無限大！？球場だけではない北海道ボールパークFビレッジでの消費者の行動が、はたして北海道産業へどのような影響を及ぼすのか・・・

班内で意見を出し合い、経済効果がいくらかになるのか、簡単な推計ツールを用いながら、一緒に考えてみましょう。

●講評

※ワークショップでは、Microsoft Excel及び PowerPointを使用し、PCは班で1台貸与します。

申込方法

■申込フォームでのお申込み

URL : <https://forms.office.com/r/2FYkeQetkR>



左記URLもしくはQRコードから
申込みが出来ます。

※事前学習用資料は後日、記入いただいたメールアドレス宛に送付いたしますので、当日までに目を通していただきますようお願いいたします。

※個人情報については、本ワークショップの開催に伴う事務手続きに限り使用し、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に取り扱うことといたします。

こんなあなたにおすすめ！

経済学や地域づくりの
分野に興味のあるあなた！

データ分析知識・スキルを
身につけたいあなた！

普段関わりのない他大学生
と交流したいあなた！

地域を「分析」し「創造」する実践力を身につけるための体験をしてみませんか？
机上の学びを、実践の力へ。グループワークを通して、あなたの分析力を磨こう！